

ゲノム医療の 実装に向けて

事前予約制
参加無料

20年の軌跡と 将来ビジョン

2003年に構築を開始したBBJは、現在約27万人の患者さんの試料と臨床情報を保管し、世界最大級の疾患バイオバンクとして日本のみならず世界のゲノム研究に貢献してきました。本シンポジウムでは、BBJ設立20周年を記念し、これまでの歩みと研究成果、将来ビジョンをご紹介します。

2024 **2/3** 土 13:00~17:00

ZOOMによるオンライン配信

お申込みは、以下の申込フォームから受け付けています。



●申込みURL
<https://form.cmstream.com/seiko-sha/biobank202402/>

申込締切 2024年1月29日(月)

●定員: 500名

※定員に達し次第、申込受付を終了します。

主催/東京大学医科学研究所バイオバンク・ジャパン (BBJ)
お問い合わせ/株式会社成光社 (運営事務局)
Tel: 03-6661-0205 (平日10:00~17:00まで)
E-mail: biobank@seiko-sha.co.jp

ゲノム医療の実装に向けて 20年の軌跡と将来ビジョン

PROGRAM

13:00~17:00

開会の言葉

東京大学医科学研究所 所長
中西 真

ご挨拶

文部科学省

バイオバンク・ジャパンの現状と将来像

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
東京大学医科学研究所 特任教授
バイオバンク・ジャパン 代表
松田 浩一

第1部 13:00~

●司会

東京大学 教授
村上 善則

行政の立場から見た BBJ の立ち上げと
バイオバンクの今後

徳島大学 副学長
菱山 豊

BBJ の立ち上げと東京医科歯科大学での
取り組み

東京医科歯科大学統合研究機構
疾患バイオリソースセンター センター長
田中 敏博

徳洲会グループにおける医学研究と
バイオバンク・ジャパン

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 院長
小林 修三

国際ハップマップ計画による
ゲノムワイド関連研究の加速

東京大学大学院理学系研究科・
新領域創成科学研究科 教授
角田 達彦

ELSI検討委員会の20年

神戸大学 名誉教授
丸山 英二

休憩

2型糖尿病の精密医療の実装を目指して

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 院長
東京大学 名誉教授
門脇 孝

循環器疾患のゲノム・オミックス研究

国際医療福祉大学 副学長
東京大学 名誉教授
小室 一成

脳血管障害ゲノム解析の
国際的取り組みにおける BBJ の貢献

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
鎌谷 洋一郎

第2部 15:15~

●司会

東京大学大学院
特任教授
森崎 隆幸

理研の大規模ゲノム解析による
オーダーメイド医療への貢献

理化学研究所生命医科学研究センター
基盤技術開発研究チーム チームリーダー
桃沢 幸秀

バイオバンク・ジャパンによる
本邦の遺伝統計学の創生

東京大学大学院医学系研究科 教授
大阪大学大学院医学系研究科 教授
理化学研究所生命医科学研究センター
システム遺伝学チーム チームリーダー
岡田 随象

閉会の言葉

国立研究開発法人
日本医療研究開発機構